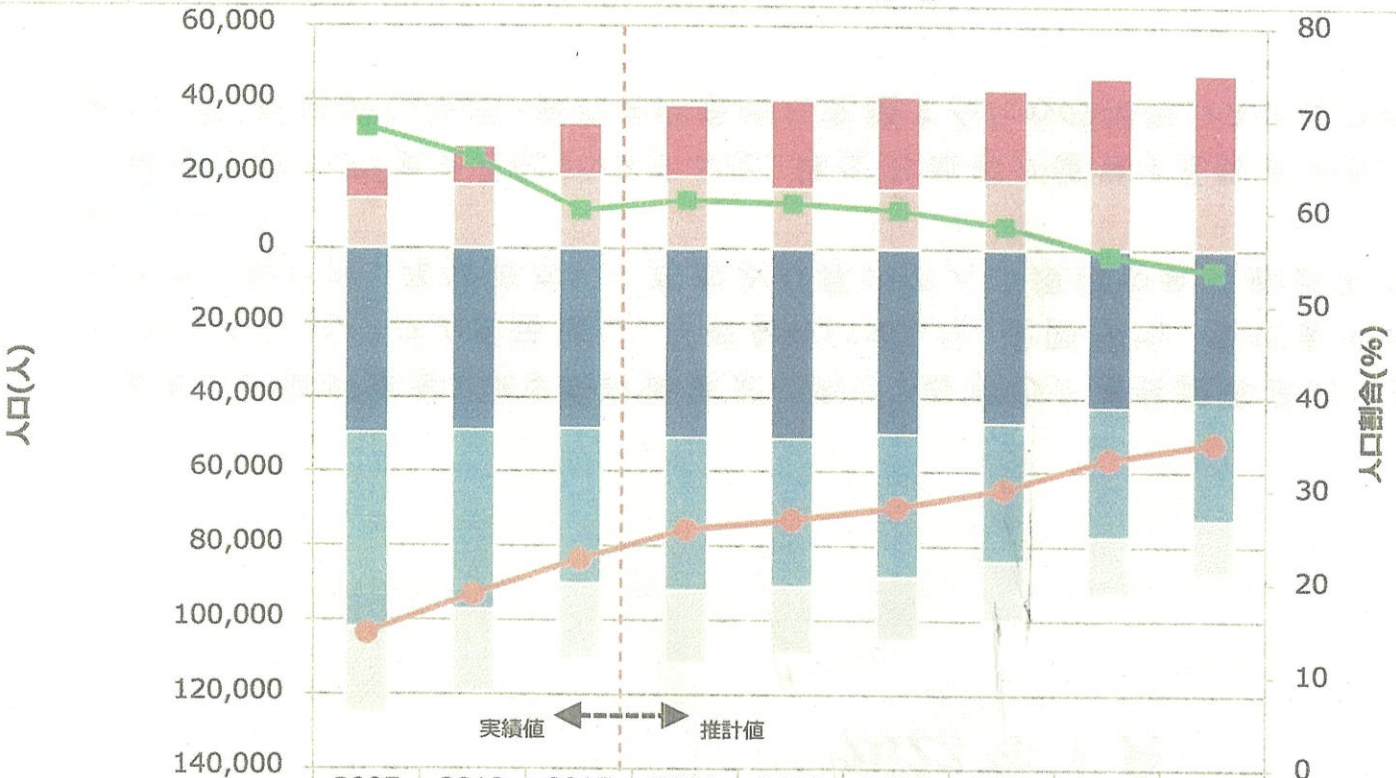
小牧市の介護保険事業の分析

2023年1月

第8期計画の推進と第9期計画策定に向け、当市の介護保険事業の特徴を把握するため、地域包括ケア「見える化」システムを活用し、分析を行いました。全国平均、愛知県平均、近隣の春日井市、犬山市、江南市、瀬戸市、尾張旭市、一宮市及び県内で人口規模や産業構造等が類似している刈谷市を比較対象としました。

地域包括ケア「見える化」システムは、厚生労働省が運営する都道府県・市区町村における介護保険事業（支援）計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。

小牧市の人口の推移



	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
75歳以上	7,970	10,431	13,922	19,151	23,844	25,108	24,639	24,734	26,287
65歳～75歳未満	13,501	17,163	19,894	19,516	16,256	16,197	18,618	21,823	21,238
15歳未満	22,911	22,307	20,267	19,526	18,047	16,953	16,081	15,592	15,068
15歳～40歳未満	52,349	48,230	41,723	40,942	39,649	38,341	37,014	34,702	32,689
40歳～65歳未満	49,496	48,794	48,250	50,815	51,011	49,731	46,674	42,376	39,995
高齢化率	14.6	18.8	22.6	25.8	26.9	28.2	30.2	33.4	35.1
生産年齢人口割合	69.2	65.9	60.2	61.2	60.9	60.2	58.5	55.4	53.7

小牧市の高齢化率の降順		
（2015年10月時点）		
愛知県内	30番目	44保険者
全国	1,442番目	1,565保険者
（2025年の推計値）		
愛知県内	17番目	44保険者
全国	1,346番目	1,512保険者
（2040年の推計値）		
愛知県内	14番目	44保険者
全国	1,294番目	1,512保険者

75歳以上
65歳～75歳未満
15歳未満
15歳～40歳未満
40歳～65歳未満
高齢化率
生産年齢人口割合

（出典）2000年～2015年まで：総務省「国勢調査」
2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

	実績値				推計値					
	2005	2010	2015	2020実績※2	2020推計	2025	2030	2035	2040	2045
人口 ※1 (人)	147,182	147,132	149,462	148,831	149,950	148,807	146,330	143,026	139,227	135,277
生産年齢人口 (人)	101,845	97,024	89,973	91,387	91,757	90,660	88,072	83,688	77,078	72,684
高齢者人口 (人)	21,471	27,594	33,816	37,160	38,667	40,100	41,305	43,257	46,557	47,525
生産年齢人口割合 (%)	69.2	65.9	60.2	61.4	61.2	60.9	60.2	58.5	55.4	53.7
高齢化率 (%)	14.6	18.8	22.6	25.0	25.8	26.9	28.2	30.2	33.4	35.1
高齢化率（順位単位） (%)	17.2	20.1	23.5	―	25.4	26.2	27.3	29.0	31.6	33.1
高齢化率（全国） (%)	20.1	22.8	26.3	―	28.9	30.0	31.2	32.8	35.3	36.8

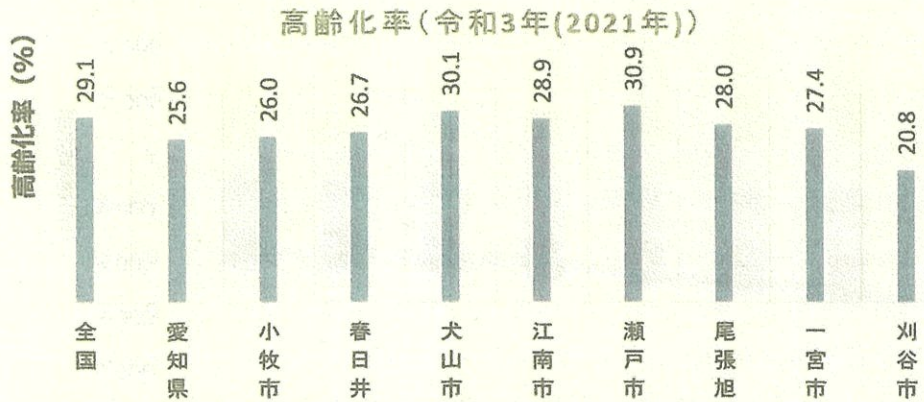
※1　国勢調査実績に基づく人口のため、年齢不詳分が含まれています。

※2　現在、見える化システムでは2015年までの国勢調査実績により2020年以降の将来推計をしています。市で2020年の国勢調査実績を確認し、追記しました。

◇棒グラフは小牧市の年代別人口を表しています。グラフの左側の軸は人口で、0より上は65歳以上の人口、0より下は65歳未満の人口を示しています。

◇緑色の折れ線グラフは「生産年齢人口割合（総人口に占める15歳以上65歳未満の人口の割合）」、赤色の折れ線グラフは「高齢化率（総人口に占める65歳以上の人口の割合）」を表しています。右側の軸は人口割合です。

◆小牧市の人口は2015年国勢調査による推計では、2020年頃をピークに減少していくと予想されていましたが、2020年国勢調査の結果からみると総人口は減少傾向にあります。高齢化率（65歳以上）及び生産年齢人口割合（15歳～65歳未満）は増加傾向にありますが、今後、高齢化率は上昇していくのに対し、生産年齢人口は減少していくことが予想されます。



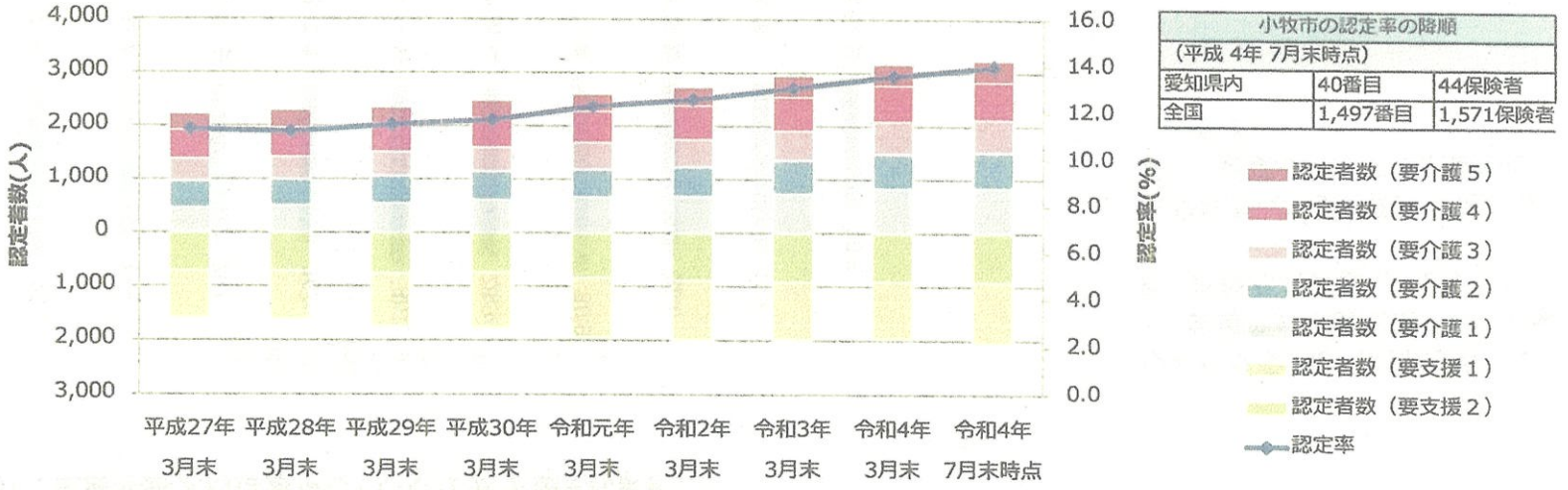
（出典）総務省「国勢調査」および国立社会保障市人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

（時点）令和3年(2021年)

◇左のグラフは、高齢化率について、全国平均、愛知県平均、近隣6市、刈谷市と比較したものです。

◆小牧市は、愛知県平均とほぼ同じ率で、近隣6市の中では最も低くなっています。

小牧市の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



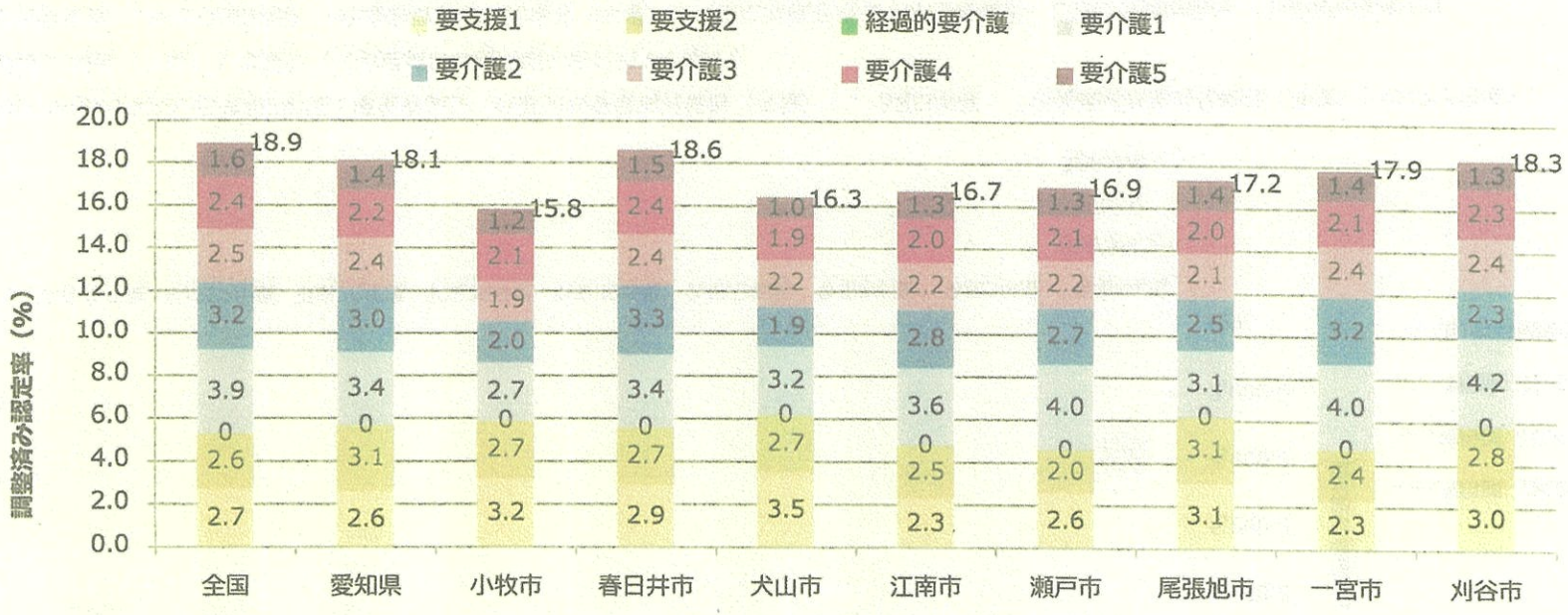
小牧市の認定率の降順		
（平成 4年 7月末時点）		
愛知県内	40番目	44保険者
全国	1,497番目	1,571保険者

（出典）平成26年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和4年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

	平成27年 3月末	平成28年 3月末	平成29年 3月末	平成30年 3月末	令和元年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和4年 7月末時点
認定者数	3,815	3,906	4,103	4,262	4,559	4,737	4,941	5,145	5,299
要支援１	892	912	1,012	1,051	1,121	1,121	1,080	1,070	1,144
要支援２	698	701	746	731	832	876	904	901	911
要介護１	468	519	564	622	679	697	753	850	861
要介護２	495	477	494	530	518	553	621	650	665
要介護３	432	435	464	456	506	514	553	604	609
要介護４	530	535	528	540	578	632	630	676	710
要介護５	300	327	295	332	325	344	400	394	399
認定率	11.3	11.2	11.5	11.7	12.3	12.6	13.1	13.6	14.0
認定率（愛知県）	15.5	15.7	15.8	16.0	16.4	16.6	16.9	17.2	17.4
認定率（全国）	17.9	17.9	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.0

◇棒グラフは要介護度別の認定者数、折れ線グラフは「認定率」を表しています。左側の軸は認定者数で、0より上は要介護者数、0より下は要支援者数を示しています。
右側の軸は認定率です。（第1号被保険者のみを対象としており、第2号被保険者は含んでいません）

調整済み認定率（要介護度別）（令和3年(2021年)）



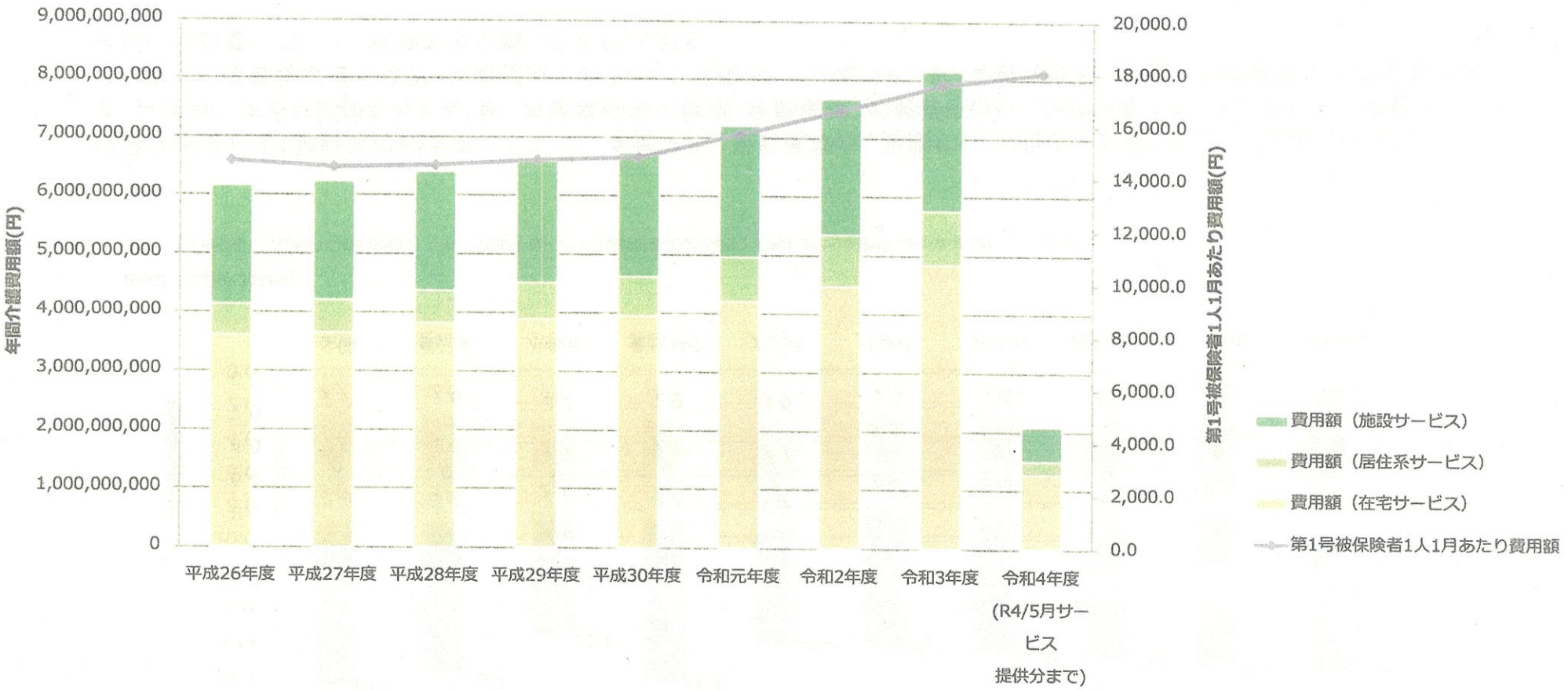
（時点）令和3年(2021年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

◇要介護度別の「調整済み認定率」について、全国平均、愛知県平均、近隣6市、刈谷市と比較しました。「調整済み認定率」とは、認定率に大きな影響を与える「第1号被保険者の性別・年齢構成」の影響を除外した認定率です。どの市町村も全国平均と全く同じ第1号被保険者の性別・年齢構成であるとして調整されているため、第1号被保険者の性別・年齢構成以外の要素の認定率への影響について、地域間で比較しやすくなります。

◆小牧市は、全国平均、愛知県平均、近隣6市と比較して最も認定率が低くなっています。また、介護度別でみると、要支援1の割合が高く、要介護1～3の割合が低くなっています。

小牧市の介護費用額の推移



（出典）【費用額】平成26年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計、令和4年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計（※補足給付は費用額に含まれていない）

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告月報）」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

（円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度（R4/5月サービス提供分まで）
費用額	6,149,013,783	費用額に占める割合%	6,230,184,011	費用額に占める割合%	6,400,551,614	費用額に占める割合%	6,584,045,516	費用額に占める割合%	6,728,907,437	費用額に占める割合%	7,204,974,758	費用額に占める割合%	7,666,585,055	費用額に占める割合%	8,143,309,555	費用額に占める割合%	2,090,130,952
費用額（在宅サービス）	3,600,413,016	58.6	3,646,265,347	58.5	3,814,823,599	59.6	3,885,299,556	59.0	3,950,872,348	58.7	4,207,727,785	58.4	4,473,630,024	58.4	4,844,165,489	59.5	1,266,574,744
費用額（居住系サービス）	528,329,678	8.6	561,076,331	9.0	559,543,263	8.7	628,409,573	9.5	670,889,939	10.0	757,257,436	10.5	878,674,790	11.5	923,111,459	11.3	235,110,427
費用額（施設サービス）	2,020,271,089	32.9	2,022,842,333	32.5	2,026,184,752	31.7	2,070,336,387	31.4	2,107,145,150	31.3	2,239,989,537	31.1	2,314,280,241	30.2	2,376,032,607	29.2	588,445,781
				前年度伸率%		前年度伸率%		前年度伸率%		前年度伸率%		前年度伸率%		前年度伸率%		前年度伸率%	
第1号被保険者1人1月あたり費用額	14,616.8	—	14,393.8	98.5	14,463.2	100.5	14,667.0	101.4	14,777.8	100.8	15,699.3	106.2	16,590.4	105.7	17,558.9	105.8	18,017.8
第1号被保険者1人1月あたり費用額（愛知県）	20,239.6	—	20,548.0	101.5	20,595.5	100.2	20,962.1	101.8	21,337.5	101.8	21,997.9	103.1	22,474.8	102.2	23,074.9	102.7	23,473.0
第1号被保険者1人1月あたり費用額（全国）	22,878.0	—	22,926.6	100.2	22,966.8	100.2	23,238.3	101.2	23,498.7	101.1	24,105.9	102.6	24,567.0	101.9	25,132.1	102.3	25,453.3

（出典）【費用額】平成26年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計、令和4年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計（※補足給付は費用額に含まれていない）
【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告月報）」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

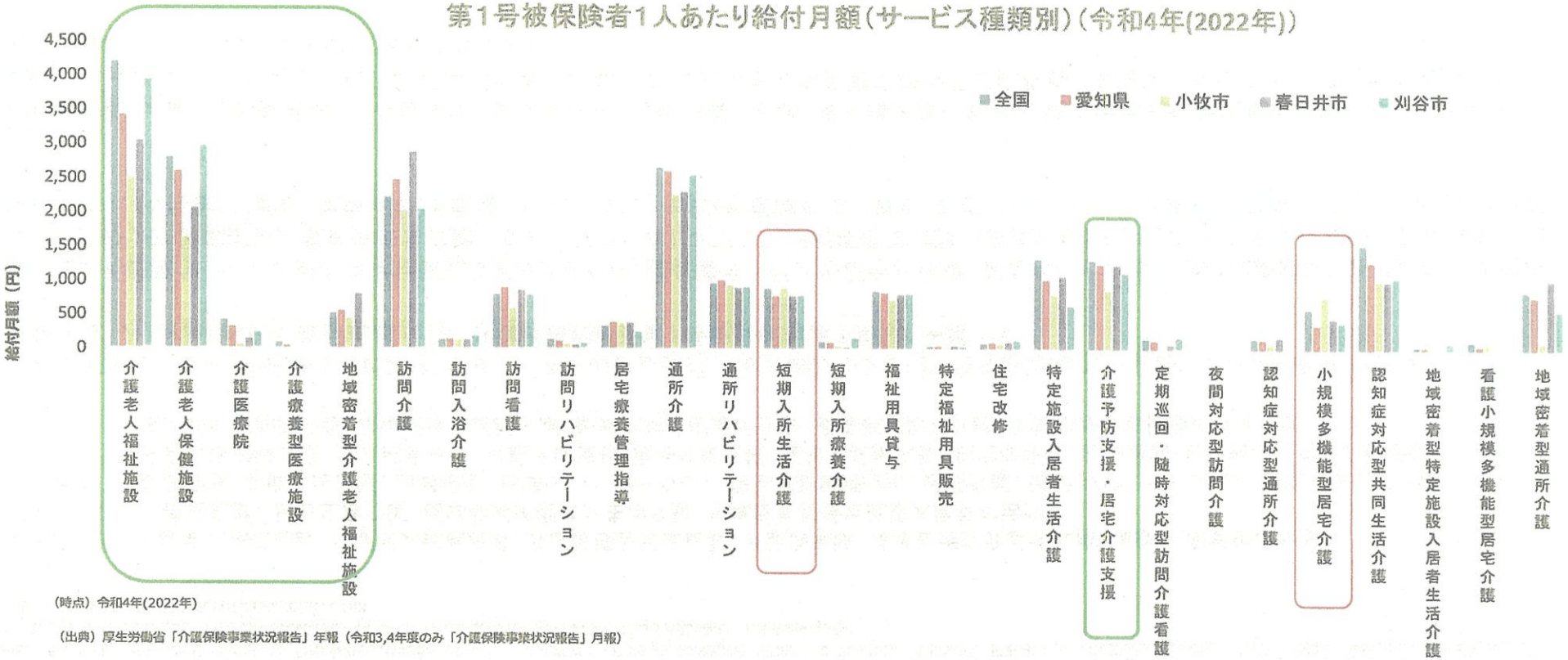
「施設サービス」・・・介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
「居住系サービス」・・・特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護
「在宅サービス」・・・訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与、介護予防支援・居宅介護支援、福祉用具購入費、住宅改修費、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護

◇棒グラフは「施設サービス・居住系サービス・在宅サービス別の介護費用」、折れ線グラフは「第1号被保険者1人1月あたりの介護費用額」を表しています。
「第1号被保険者1人1月あたりの介護費用額」とは、介護費用総額を第1号被保険者数で除した金額です。

◆費用額に占める在宅サービスの割合はほぼ変動はありませんが、居住系サービスの割合が微増、施設サービスの割合が微減傾向にあります。その理由として、居宅系サービスのうち「認知症対応型共同生活介護」（グループホーム）について、H26年度は7箇所（定員99名）でしたが、H27年度に1箇所（定員18名）、H28年度に1箇所（定員18名）、R2年度に1箇所（定員18名）を整備したことにより、令和4年度現在は10箇所（定員153名）となり、利用者が増加したことによるものだと考えられます。

◆第1号被保険者1人あたりの費用額は、全国平均、愛知県平均より低い額ですが、年々増え続けており、特に令和元年度以降は全国平均や愛知県平均を上回る率で増加しています。3ページの小牧市の認定率の伸率をみると、令和元年度以降全国平均や愛知県平均の伸率を上回っており、認定者の増加に伴い介護サービス利用者が増加していることによるものだと考えられます。

第1号被保険者1人あたり給付月額（サービス種類別）（令和4年(2022年)）



（時点）令和4年(2022年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

（円）	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	介護療養型医療施設	地域密着型介護老人福祉施設	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	住宅改修	特定施設入居者生活介護	介護予防支援・居宅介護支援	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	地域密着型通所介護
全国	4,186	2,793	412	80	503	2,206	119	777	128	329	2,650	954	873	96	835	32	79	1,318	1,300	153	8	162	594	1,534	45	129	856
愛知県	3,411	2,594	318	28	544	2,470	133	882	106	385	2,602	995	767	86	812	36	90	1,013	1,245	134	4	149	367	1,288	43	64	785
小牧市	2,481	1,611	43	0	426	1,984	115	575	57	363	2,243	922	880	28	706	23	72	794	862	10	0	77	769	1,019	0	80	110
春日井市	3,028	2,048	134	0	789	2,869	117	841	46	376	2,289	887	768	19	790	43	102	1,070	1,236	76	0	182	461	1,001	0	4	1,039
刈谷市	3,922	2,958	235	12	0	2,027	178	772	70	244	2,546	894	772	152	797	34	122	629	1,117	179	0	3	400	1,063	115	0	584

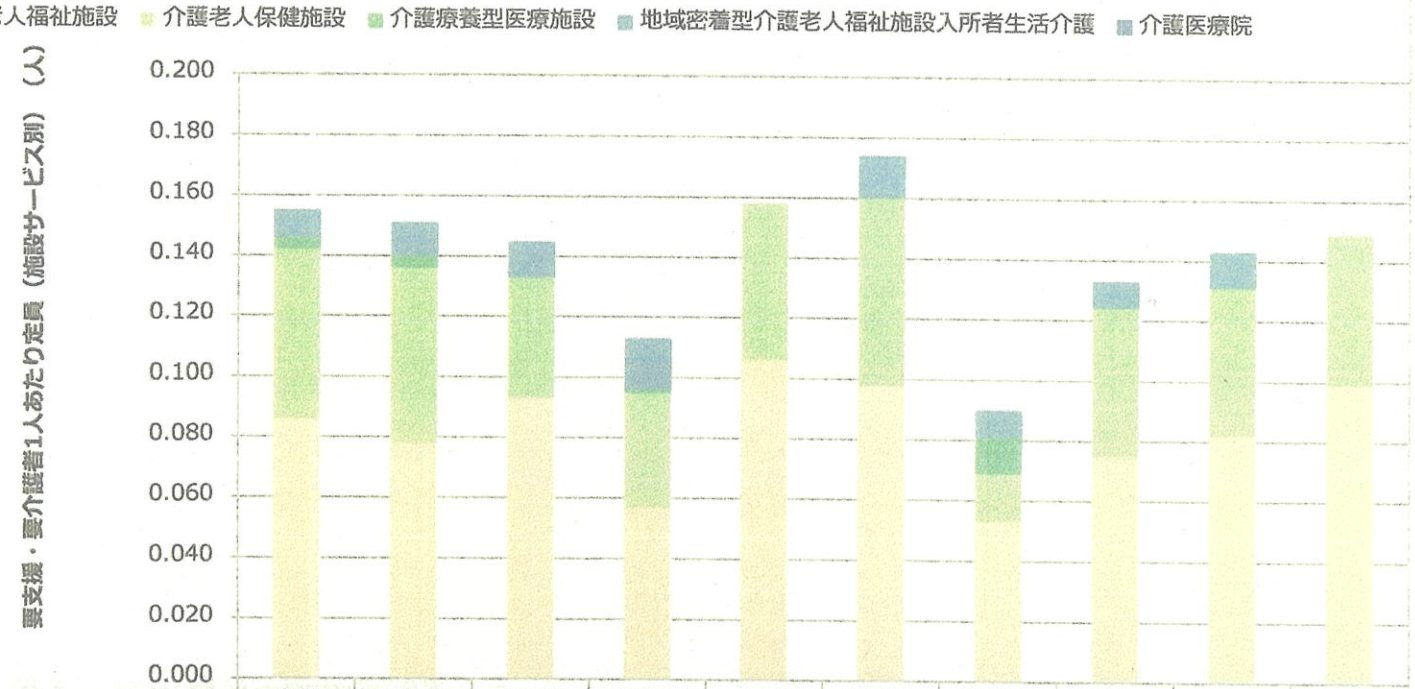
◇このグラフはサービス種類別の「第1号被保険者1人あたり給付月額」について、全国平均、愛知県平均、春日井市、刈谷市と比較したものです。「第1号被保険者1人あたり給付月額」は各サービスのひと月の給付額総額を第1号被保険者数で除した額です。

◆小牧市は、多くのサービスにおいて全国平均、愛知県、2市と比べて最も低くなっていますが、「短期入所生活介護」、「小規模多機能型居宅介護」については小牧市が最も高くなっています。

施設サービス及び介護予防支援・居宅介護支援（ケアプラン作成費用）の給付月額が低いことから、他市町村に比べてサービス利用者の割合が低いのが主な要因だと考えられます。

また、「短期入所生活介護」、「小規模多機能型居宅介護」については小牧市が最も高くなっていることから、ショートステイや小規模多機能型居宅介護の訪問や泊まりのサービスを利用し、介護者の負担軽減を図りながら在宅介護を行っているケースがあると推察されます。

要支援・要介護者1人あたり定員（施設サービス別）（令和2年(2020年)）



（時点）令和2年(2020年)

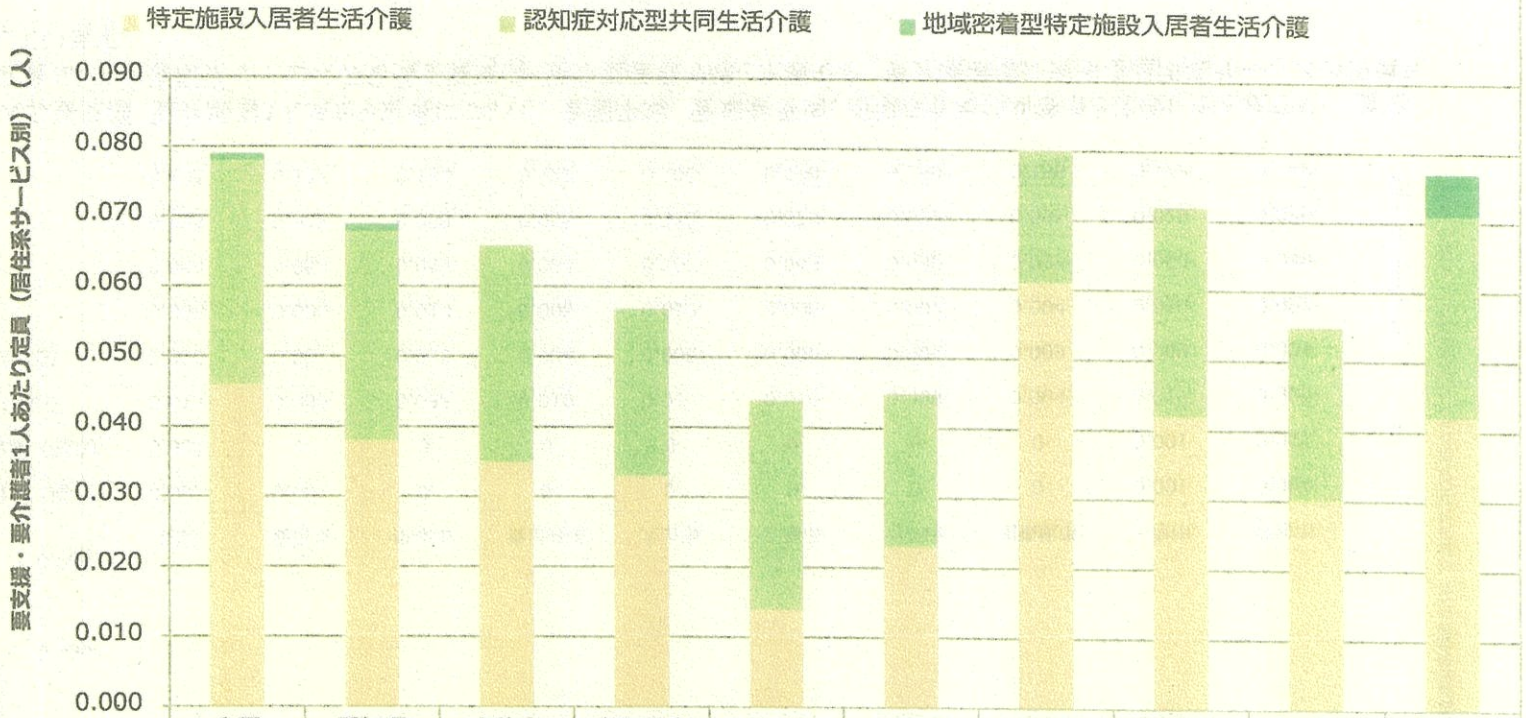
（出典）介護サービス情報公表システムおよび厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

	全国	愛知県	小牧市	春日井市	犬山市	江南市	瀬戸市	尾張旭市	一宮市	刈谷市
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0.009	0.011	0.012	0.017	0	0.014	0.009	0.009	0.012	0
介護療養型医療施設	0.004	0.004	0	0.001	0	0	0.012	0	0	0
介護老人保健施設	0.056	0.058	0.040	0.038	0.052	0.062	0.016	0.049	0.049	0.050
介護老人福祉施設	0.086	0.078	0.093	0.057	0.106	0.098	0.053	0.075	0.082	0.099

◇市内の施設サービスの要支援・要介護者1人あたり定員について、全国平均、愛知県平均、近隣6市及び刈谷市と比較したものです。「要支援・要介護者1人あたり定員」は市内施設サービスの定員を要支援・要介護者数で除した数です。要介護者等に対する施設サービスの提供可能量がどの程度かを示しています。

◆小牧市は、介護老人福祉施設は高いですが、老人保健施設は全国平均、愛知県平均より低くなっています。

要支援・要介護者1人あたり定員（居住系サービス別）（令和2年(2020年)）



（時点）令和2年(2020年)

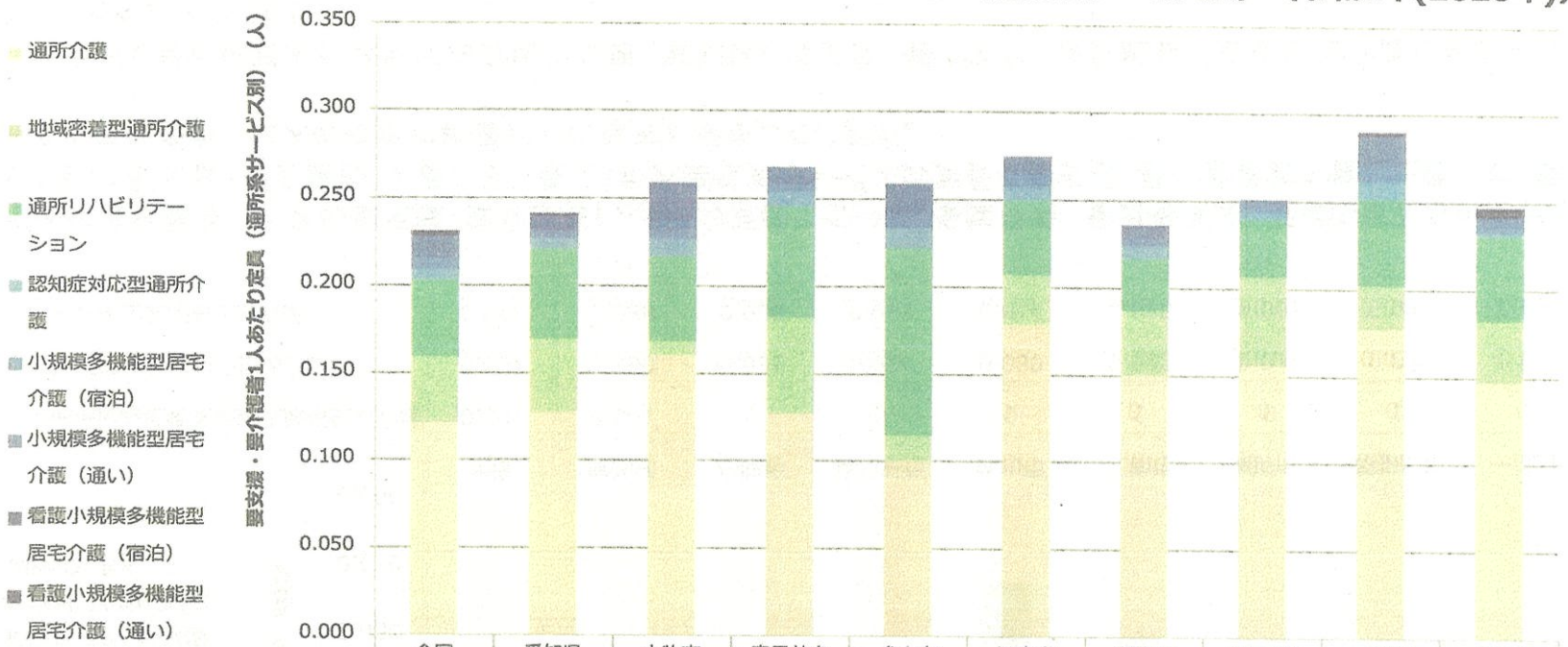
（出典）介護サービス情報公表システムおよび厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

	全国	愛知県	小牧市	春日井市	犬山市	江南市	瀬戸市	尾張旭市	一宮市	刈谷市
地域密着型特定施設入居者生活介護	0.001	0.001	0	0	0	0	0	0	0	0.006
認知症対応型共同生活介護	0.032	0.030	0.031	0.024	0.030	0.022	0.019	0.030	0.025	0.029
特定施設入居者生活介護	0.046	0.038	0.035	0.033	0.014	0.023	0.061	0.042	0.030	0.042

◇市内の居住系サービスの要支援・要介護者1人あたり定員について、全国平均、愛知県平均、近隣6市及び刈谷市と比較したものです。「要支援・要介護者1人あたり定員」は市内居住系サービスの定員を要支援・要介護者数で除した数です。要介護者等に対する居住系サービスの提供可能量がどの程度かを示しています。

◆小牧市は、認知症対応型共同生活介護は全国、愛知県とほぼ同じ値ですが、特定施設入居者生活介護は全国平均、愛知県平均より低くなっています。

要支援・要介護者1人あたり定員（通所系サービス別）（令和2年(2020年)）



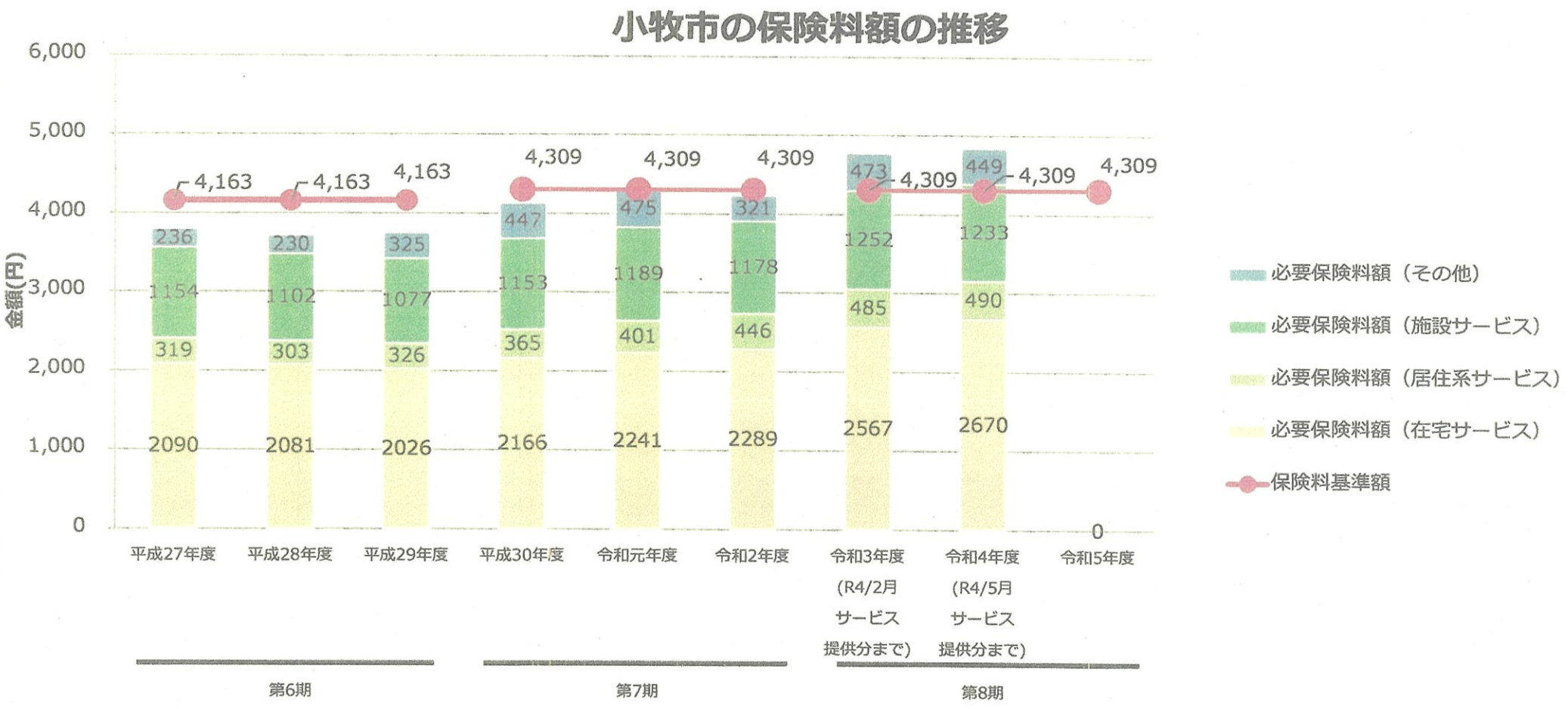
	全国	愛知県	小牧市	春日井市	犬山市	江南市	瀬戸市	尾張旭市	一宮市	刈谷市
看護小規模多機能型居宅介護（通い）	0.002	0.001	0	0	0	0	0	0	0.001	0.004
看護小規模多機能型居宅介護（宿泊）	0.001	0	0	0	0	0	0	0	0.001	0.001
小規模多機能型居宅介護（通い）	0.013	0.009	0.022	0.010	0.017	0.010	0.008	0.004	0.017	0.005
小規模多機能型居宅介護（宿泊）	0.006	0.004	0.010	0.004	0.008	0.007	0.004	0.003	0.009	0.004
認知症対応型通所介護	0.006	0.006	0.010	0.008	0.012	0.008	0.007	0.004	0.010	0.002
通所リハビリテーション	0.044	0.052	0.049	0.064	0.107	0.043	0.030	0.033	0.050	0.049
地域密着型通所介護	0.038	0.042	0.008	0.055	0.015	0.029	0.037	0.051	0.025	0.035
通所介護	0.121	0.127	0.160	0.127	0.100	0.178	0.150	0.156	0.177	0.147

（時点）令和2年(2020年)

（出典）介護サービス情報公表システムおよび厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

◇市内の通所系サービスの要支援・要介護者1人あたり定員について、全国平均、愛知県平均、近隣6市及び刈谷市と比較したものです。「要支援・要介護者1人あたり定員」は市内通所系サービスの定員を要支援・要介護者数で除した数です。要介護者等に対する通所系サービスの提供可能量がどの程度かを示しています。

◆小牧市は、小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型通所介護は高いですが、通所介護と地域密着型通所介護の合計値は近隣市と比較すると低くなっています。



（出典）【必要保険料額】平成27年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の１２か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値、令和4年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

	第6期			第7期			第8期		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(R4/2月サービス提供分まで)	令和4年度(R4/5月サービス提供分まで)	令和5年度
必要保険料額（合計）（円）	3,799	3,716	3,754	4,131	4,306	4,234	4,777	4,842	-
必要保険料額（在宅サービ（円）	2,090	2,081	2,026	2,166	2,241	2,289	2,567	2,670	-
必要保険料額（居住系サー（円）	319	303	326	365	401	446	485	490	-
必要保険料額（施設サービ（円）	1,154	1,102	1,077	1,153	1,189	1,178	1,252	1,233	-
必要保険料額（その他）（円）	236	230	325	447	475	321	473	449	-
保険料基準額（円）	4,163	4,163	4,163	4,309	4,309	4,309	4,309	4,309	4,309
保険料基準額（愛知県）（円）	4,881	4,881	4,881	5,526	5,526	5,526	5,732	5,732	5,732
保険料基準額（全国）（円）	5,405	5,405	5,405	5,869	5,869	5,869	6,014	6,014	6,014

（出典）【必要保険料額】平成27年度から令和2年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和3年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の１２か月累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値、令和4年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計および介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

【保険料基準額】介護保険事業計画に係る保険者からの報告値

◇棒グラフは必要保険料額、折れ線グラフは介護保険料基準額（第5段階の1ヶ月分の額）を表しています。

◇「保険料基準額」は3年を1期とする期間中の介護保険サービス費用等を賄うため、保険者が推計した介護保険サービス費用等をもとに、3年間は同一額で設定されています。期間中の介護保険サービス費用を賄ったうえで余剰が出た場合は、次期の介護保険サービス費用を賄うために充当されます。また、設定した保険料額で介護保険サービス費用を賄い切れず不足が発生した場合は、これまでの余剰金を積み立てた介護保険事業基金で賄います。

◆第7期（平成30年度～令和2年度）までは設定した保険料基準額で介護保険サービス費用を賄うことができていました。しかし、第8期（令和3年度～令和5年度）は、必要保険料額（介護保険サービス費用額等）が保険料基準額を上回っている状況です。